（様式１）

学位論文全文に代えて要約を公表することの

申　立　書

　　年　　月　　日

大阪府立大学　学長　様

申立者　住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　　㊞

研究指導教員　所属･職

氏　名　　　　　　　　　　　　　　㊞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学位取得者  氏　　名 |  | | | |
| 学位の名称 | 博士（　　　　　　　） | | 取得年月日 | 年　　月　　日 |
| 学位論文名 |  | | | |
| 全文に代えて要約を公表する事由 | | | | |
| □当該論文に立体形状による表現を含むため  □著作権や個人情報に係る制約があるため  □共同研究者等が非公表と定めている事項を含むため  □出版刊行をしているため　 　　□出版刊行が予定されているため  □学術雑誌に掲載されているため 　　□学術雑誌に掲載が予定されているため  □特許の申請があるため　　　　　　 □特許の申請が予定されているため  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  （上記事由の具体的説明） | | | | |
| 要約を公表する  期　　間 | |  | | |

※要約公表期間は学位授与日から5年以内（立体形状、著作権、個人情報又は共同研究に係る制約がある場合を除く）。当初の要約公表期間を延長する場合は、改めて本様式を研究科に提出する。

（様式２）

学位論文全文に代えて要約を公表することの

承　認　通　知　書

　　年　　月　　日

　申立者　　　　　　　　　　　　様

大阪府立大学　学　長

　　　年　　月　　日付で申立てのあった下記学位論文の全文に代えて要約を公表することについて、承認しましたので通知します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学位取得者  氏　　名 |  | | |
| 研究科 |  | 研究指導教員氏　　名 |  |
| 学位の名称 | 博士（　　　　　　　） | 取得年月日 | 年　　月　　日 |
| 学位論文名 |  | | |
| 承認事由 | □当該論文に立体形状による表現を含むため  □著作権や個人情報に係る制約があるため  □共同研究者等が非公表と定めている事項を含むため  □出版刊行をしているため　 □出版刊行が予定されているため  □学術雑誌に掲載されているため □学術雑誌に掲載が予定されているため  □特許の申請があるため　　　　 □特許の申請が予定されているため  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
| 承認期間 |  | | |

（様式３）

大阪府立大学学術情報リポジトリへの博士学位論文登録申請書

　　年　　月　　日

大阪府立大学学術情報センター図書館長　様

* 私が大阪府立大学に提出した博士学位論文について、全文を本学の学術情報リポジトリに登録し公表することを申請します。
* 私が大阪府立大学に提出した博士学位論文について、全文に代えて要約を公表することが認められたので、要約を本学の学術情報リポジトリに登録し公表するとともに、博士論文全文（冊子）を本学学術情報センター図書館に保管を委託し閲覧に供することを申請します。

フリガナ

博士論文提出者 氏名（自署）

研究指導教員として、上記を了承します。

研究指導教員 氏名（自署）

|  |  |
| --- | --- |
| 論文題目（和文） |  |
| 論文題目（欧文） |  |
| 研究指導教員の  所属・職・氏名 |  |
| その他の連絡事項 |  |
| 電子データ提出日 | 年　 月　　日（この書類の提出の後に電子データを提出する場合） |

連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 所　属 |  |
| 住　所 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子メールアドレス |  |

＊全文に代えて要約を公表することが認められた場合は、

１．「学位論文全文に代えて要約を公表することの承認通知書」の写しを添付してください。

２．学位論文要約、及び全文の電子ファイルを提出してください。なお、公表できない事由が解消して全文公表が可能となった場合は、速やかに学位論文全文をリポジトリで公表し、冊子体の学位論文を廃棄します。

＊　電子ファイルは、PDF化してCD-R等の媒体にて、教育推進課教務グループ、羽曳野キャンパス事務所又はりんくうキャンパス事務所の各研究科窓口に提出してください。

＊　記載いただいた事項は目的外の用途には使用しません。

＊　連絡先については、修了後も連絡が取れる電話番号、アドレスを記載してください。また電子メールアドレスには、大学から付与されたeduアドレスやgmailアドレス以外を記入してください。

(Form 3)

Application Form for Registration of Dissertation   
on the Osaka Prefecture University Education and Research Archives (OPERA)

, ,

day month year

To: Library Director of the Library & Science Information Center (LSIC)

* I apply for registration and electronic publication of the full text of my dissertation, which I submitted to the Osaka Prefecture University, on the OPERA.
* Since releasing an abstract as substitute for the full text of my dissertation, which I submitted to the Osaka Prefecture University, is approved, I apply for registration and publication of abstract of dissertation on the OPERA and consignment of storage and public peruse of the full text of my dissertation (book form) to the LSIC.

Author (signature)

As an academic supervisor, I recognize the statement above.

Academic Supervisor (signature)

|  |  |
| --- | --- |
| Title (Japanese） |  |
| Title (English) |  |
| Academic Supervisor | Name:  Affiliation:  Title: |
| Remarks |  |
| Date of electronic data submission | , ,  day month year  （When you intend to submit the electronic data after submitting this form） |

Contact Information:

|  |  |
| --- | --- |
| Affiliation |  |
| Address |  |
| Phone Number |  |
| E-mail address |  |

\* When submitting abstract as substitute for the full text of dissertation is approved;

1. Submit a copy of “Notification of Approval for publication of abstract as substitute for the full text of dissertation”

2. Submit the electronic data of both abstract and full text of dissertation. When the reason for not being able to publish is resolved and publication of the full text of dissertation becomes possible, the LSIC will register the full text of dissertation on the OPERA and abolish the book form dissertation.

\* Save the electronic data in a PDF format to a medium such as CD-R and submit it to the Education Affairs Division or department office of Habikino Campus or Rinku Campus.

\* The LSIC will not use the given information for unintended purposes.

\* Make sure your address can be reached anytime. Do NOT use e-mail addresses with either

edu.osakafu-u.ac.jp or gmail domain.